

両立社員の ワークインライフ

開発設計部門 課長 Fさん

課長職としてマネジメントや部下の育成を担当しているFさん。「人を育てるのが好き」というFさんにマネジメントで心がけていることや、両立する方へのアドバイスを伺いました。



Q1. まずは現在の仕事内容について教えてください。

製品のQCD*を確保するため、ソフトウェア検査の進捗や課題管理をしています。また、課長職として部下の育成や他部門との折衝を行っています。

*QCD：ビジネスで重要な要素を挙げた標語の一つで、“Quality”（品質）、“Cost”（費用）、“Delivery”（納期）の頭文字を繋いだもの。

Q2. 仕事のやりがいと苦労する点について教えてください。

何かトラブルが起きた際に、それに対して関係者と協力して解決できた時に楽しいと感じます。また、部下に難易度の高い課題を与えて、全部やり切ってくれた時に成長を実感し、管理職としてのやりがいを感じます。

ただ、経営層と現場の意見が食い違っていても部下に仕事を頼まなければならぬ時は、申し訳ない気持ちと大変さを感じます。

Q3. マネジメントをする上で気をつけていることはありますか？

部下の状況を正確に把握していると育成がしやすいので、頻繁にやりとりをしながら進捗を確認したり、直接顔を見ながら話すというのを意識しています。

また、課長でなければできない仕事は自分でやりますが、そうでない仕事はなるべく分散して、**プレイングマネージャー**になりすぎないように気をつけています。**できるだけ周りの人たちを頼って、人を育てる**ことを心がけています。



＼聞いてみました！／

ワーク
イン
ライフ

Q & A

Q4. 現在の働きかたについて教えてください。

週2回ほど在宅勤務をしています。子供の送迎があるため、非常に助かっています。納期に追われている時などに残業することもありますが、そんなに頻繁ではありません。子育てをする前は自分が納得するまで残業していましたが、働きかたが大きく変わりましたね。

Q5. シニアスタッフ(以下、SSF)昇格試験挑戦に向けて行ったことを教えてください。

当時はD等級から主任（現SSF）に飛び級昇格することができたので、20代で昇格試験に挑戦しました。当時の上司には論文について何度も相談に乗っていただきました。

また、面接練習は直属の上司だけでなく他部署の管理職の方々にもご対応いただきました。他の同僚に協力してもらって集団面接のシミュレーションをしたり、面接の想定Q&Aを出し合ったりして合格できました。

Q6. 子育てと仕事はどのように両立していますか？

ANSWER
課長になるまでは短時間の6時間勤務でリーダーをやっていました。課長になりフルタイムに戻ってからは、育成をメインに考えて自分の不在時でも仕事が進むようにして両立しています。

育休は保育園入園の関係もあり、子供が1歳8ヶ月になるまで取得しました。育休中は仕事に関する勉強をするよりも、子供と向き合うことを大切にしていました。上司との関係はとても良好で、毎月子供を連れて面談に行ったり、会社の状況を聞く機会があったのは良かったと思います。

家事も仕事も全て自分が行うではなく上手く人に任せること、そして「完璧」にこだわらないようにしています。家事は夫と私が半々くらいに分担しています。私のこだわりのない家事は夫に(笑)。

仕事も子育ても趣味も、100点じゃなくて80点でもいい。なんなら60点でもいいので、緩くても、頻度が下がってもいいから諦めないで少しづつ続けることが大事だと思います。

Q8. 家事を楽にするための外部のサービスは利用していますか？

ANSWER
学校の長期休みの時などに、在宅ケアサービスを利用しています。空き時間の可能な範囲で、料理や掃除をお願いしています。在宅勤務時にも使って助かっています。ただ、最近は予約が取りづらいですね。また、買い物は食材宅配サービスを利用して、平日に買い物をしなくていいように工夫しています。



Q7. 仕事と育児の両立を目指す人にアドバイスはありますか？

ANSWER
まずは人にどう思われるかではなく、自分がどうしたいのかを判断して行動してほしいと思います。

「女性や年下がリーダーだとダメ」とか、強烈に否定する人はたまにいますが、ごく一部の声なのであまり気にしすぎない方が良いと思います。

仕事に関しては、自分だけやるわけではないので、一人で抱え込み過ぎないことをおすすめします。特に子供が小さいうちは手がかかるので、子育て中心でも構わないと思います。子供の具合が悪くなることもありますし、夫や上司に自分の困りごとを共有して、自分が今取れる選択肢が何かを相談してみるのもいいと思います。

もし失敗したり、つまずいたとしても、過去を振り返って後悔し続ければ負のスパイラルからは脱却できません。そんな時は「今から、コツコツ積み上げる」という意識が大事だと、経験から学びました。

Q9. これからの夢やキャリアについて教えてください。

ANSWER
自分が成長したいのはもちろんですが、次世代を育成していく役割を担いたいです。各人に目標を与えて、一つひとつやったことを認めることでモチベーションを上げ、職場全体の良い風土作りにも貢献していきたいです。

キャリアポイント後は、お客様から問い合わせが来た時に、短期間で技術的な回答ができるようなグループを作って、皆さんに感謝されながら過ごすことができたらいいなと思います。

また、定年後は地域の小さい子供達と過ごしながら、貢献していくことが夢です。

TIME SCHEDULE

タイムスケジュール

6:30	起床 朝ごはん準備、洗濯、片付け、登校の準備	18:00	児童館へお迎え宿題、片付け、食事準備、お風呂準備
7:00	朝ごはん	19:00	夕ごはん ←
8:00	子供の送迎	20:00	子供とお風呂 上の子のテスト前は起きて宿題を教える
8:30	業務開始		
17:00	退社	21:30	子供就寝

POINT

必要な時は

在宅ケアサービスを活用

会社提携の在宅ケアサービスを活用することもあります。

「人に作ってもらった料理は美味しいな」ぐらい気楽に考えています。

家事はたまにサボってもいいので、笑顔で過ごせることは大切ですね。

インタビュアーより

プレイングマネージャーになりすぎず、できるだけ周りの人たちを頼っていくことが部下の育成に繋がり、ご自身の両立も助けていると感じました。良い上司に出会えたというFさんご自身が、今は良い上司となって信頼されている理想的なサイクルが見えました。